

武陽食品株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内 3-4-1 新国際ビル

TEL 03-3211-4831 Fax 03-3211-6004



武陽月報は、大豆と共に情報をお届けするニュースレターです。

より良い大豆をお届けするために

弊社は国産及び輸入大豆をより良い状態で保管するために、定温倉庫(夏でも倉庫内温度を 15℃以下に保つ倉庫)を福島県二本松市に建築する計画を進めております。自社倉庫として約 7,000 m²の土地に、定温倉庫を含む倉庫棟(約 1,700 m²、500 坪超)と営業所用の事務所棟を建築する計画です。

大安にあたる 6 月 17 日には、二本松市で分譲を開始した「長命工業団地」の第一号として、役所庁舎内にて弊社と二本松市の間で分譲地の売買契約が締結されました。調印式では二本松市を代表して三保恵一市長が出席し、弊社役員とともに契約書類に署名し契約書を取り交わしました。

今回購入しました長命工業団地の土地に建築する定温倉庫は最大収容能力で、大豆 30 kg袋で5万袋以上、1,500 トン超の保管能力を持ち、倉庫内の温度調節により夏場の品質低下を防ぎ、より良い品質の大豆を常にご用意できるようにするためのものです。

お客さまのニーズにお応えし、安心安全でより良い品質の大豆の提供を通して、地元発展にも寄与していきたいと考えております。



「大豆をめぐる事情」について ～ 農林水産省資料より

農林水産省より「大豆をめぐる事情」と題した大豆の価値やニーズ・作付状況などの報告がありました。

ご存じの通り、大豆は豆腐、納豆、みそ、しょうゆなど日本の食卓に欠かせない食材・調味料として加工されております。栄養価が高く、「畑のお肉」と称されるように、タンパク質の他に、人間にとって必要なアミノ酸 20 種類が含まれております。また、人間が作り出せない必須アミノ酸 9 種類も含まれることから、病気予防やアンチエイジング、ストレスの軽減など、健康面での効能が期待できます。

近年、豆腐や納豆などの大豆製品には「国産」表示のものが増加しており、安心・安全に対する消費者の意識の高まりと商品の高付加価値化により、輸入大豆から国産大豆へのシフトが強まりつつあります。しかしながら、国産大豆においては価格面の安定性や供給量の確保などの点で、課題も指摘されております。

大豆の作付は北海道の作付面積の増加などにより、全体としても微増となっております。北海道(39,100ha)、宮城(11,000ha)、秋田(8,560ha)、山形(4,950ha)と、東北地方の作付が盛んであることが見て取れます。

【アミノ酸組成によるタンパク質 1 グラムあたりの含有量】

必須アミノ酸	ロイシン	リジン	フェニルアラニン	バリン	イソロイシン	トレオニン	メチオニン	トリプトファン	ヒスチジン
納豆の含有量	90mg	79mg	110mg	58mg	54mg	43mg	41mg	17mg	34mg
豆腐の含有量	90mg	73mg	110mg	53mg	52mg	46mg	30mg	16mg	30mg
豚肉の含有量	94mg	100mg	88mg	59mg	54mg	53mg	45mg	14mg	50mg
牛乳の含有量	110mg	92mg	110mg	71mg	58mg	49mg	37mg	16mg	32mg
効能	筋肉強化	疲労回復	記憶力回復	筋肉修復	筋肉修復	脂肪肝予防	アンチエイジング	不眠解消	貧血治療
	肝機能強化	集中力向上	鎮痛効果	肝硬変予防	疲労回復	成長促進	うつ病改善	精神安定	皮膚がん予防
	ストレス緩和	肝機能強化	皮膚疾患改善	美肌効果	糖尿病予防	胃炎改善	ヘアケア	記憶力改善	ストレス軽減
	育毛効果	髪質の改善				髪の潤い		集中力改善	

	作付面積	全国順位	収穫量	全国順位	10a当たり単収	全国順位	平均単収	全国順位
北海道	39,100	1	88,400	1	226	1	237	1
青森	4,760	8	7,660	8	161	5	132	17
岩手	4,290	12	6,310	10	147	9	131	18
宮城	11,000	2	15,100	2	137	13	161	7
秋田	8,560	3	13,900	3	162	4	130	20
山形	4,950	7	7,670	6	155	7	146	14
福島	1,500	24	1,490	22	99	30	129	22
茨城	3,450	14	3,310	15	96	31	126	25

令和元年産国産大豆の第7回入札結果

日本特産農産物協会より令和元年産第7回入札結果が発表されました。

平均落札価格(60kg 当たり)は、普通大豆 10,372 円(前回比△303 円)、特定加工用大豆 9,763 円(前回比△223 円)、平均 10,274 円(前回比△264 円)となりました。普通大豆・特定加工用ともに落札価格は下落しており、前月同様に新穀までの大豆調達には目途がついてきたものと推察されます。

また、今回の上場数量は 4,490 トン(前回比△565 トン)、落札率は 85.3%(前回 88.6%)と、需要の低下を示す結果となりました。新型コロナウイルスの影響もあり、今後も需要の低迷が続く可能性が考えられます。主要銘柄(北海道、東北を抽出)の平均落札価格は下記の通りです。次回入札は 7 月 8 日(水)の予定です。

【主な銘柄の平均落札価格】

単位：円

産地	粒別	品種銘柄	今回	前回(R2/4月)	増減
北海道	大粒	とよまさり	10,070	10,374	△304
青森	大粒	おおすず	9,706	10,106	△400
宮城	大粒	ミヤギシロメ	9,483	9,712	△229
山形	大粒	里のほほえみ	11,052	11,245	△193
山形	大粒	エンレイ	11,933	11,203	+730

新型コロナの影響下の外食動向について ～ 日本フードサービス協会調べより

昨年 10 月の増税後もキャッシュレス決済の早期導入などにより、本年 2 月までは順調な推移を見せてきた外食業界でしたが、3 月に入り新型コロナの影響が出始めるとともに、本来であれば卒業式・謝恩会など多くのイベントが企画される時期に自粛を余儀なくされました。緊急事態宣言は 5 月 25 日に解除されましたが、3ヶ月に亘り営業時間の短縮や臨時休業が続いたことで、外食全体の売上は前年 5 月比△32.2%と大幅な減少となりました。

テイクアウトに強みがあるファストフードでは前年同月比△9.3%と健闘。ファミリーレストランではデリバリー強化や新メニューの投入などの客単価向上策により、4 月には底を打ち改善軌道に乗ってきたようです。一方、テイクアウトに不向きな居酒屋などでは、4 月 5 月と厳しい状況が続いております。

6 月以降、夜の街関連での感染者の増加により、第 2 波が懸念される中ではありますが、創意と工夫、そして地元企業を地域みんなで応援する気持ちで、経済活動を盛り返していければと願ってやみません。

売上高	2019/11月	2019年12月	2020年1月	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月
全体	102.6%	101.0%	101.9%	104.8%	82.7%	60.4%	67.8%
ファストフード	104.1%	103.5%	103.5%	109.8%	93.1%	84.4%	90.7%
ファミリーレストラン	101.9%	98.3%	100.2%	102.0%	78.8%	40.9%	50.6%
居酒屋など	98.5%	95.2%	101.0%	94.5%	56.7%	8.6%	10.0%
喫茶店	103.3%	103.3%	101.3%	98.9%	75.3%	27.6%	33.2%

利用客数	2019/11月	2019年12月	2020年1月	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月
全体	100.9%	100.9%	100.4%	101.8%	83.4%	59.9%	62.5%
ファストフード	102.7%	103.4%	102.0%	104.9%	89.3%	73.4%	73.9%
ファミリーレストラン	99.1%	96.3%	98.2%	99.4%	77.4%	40.7%	48.0%
居酒屋など	98.3%	96.4%	100.6%	94.5%	59.9%	10.5%	11.6%
喫茶店	98.4%	99.1%	96.6%	94.6%	74.6%	33.0%	31.6%

<input type="checkbox"/> 本社	03-3211-4831	<input type="checkbox"/> 飼料部宮城営業所	0229-25-8680
<input type="checkbox"/> 東北第一営業所	0229-54-1151	<input type="checkbox"/> 飼料部福島営業所	024-593-5121
<input type="checkbox"/> 山形出張所	0234-21-9144	<input type="checkbox"/> 大豆選別・挽割加工工場(宮城県美里町)	
<input type="checkbox"/> 東北第二営業所	0243-24-5818	<input type="checkbox"/> 大豆保管第1・第2定温倉庫(宮城県大崎市)	

* ご用命はお近くの営業所または本社営業部まで、お願いします。